

製品名: CD157 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82866**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	35.7kDa

抗原情報

遺伝子名	CD157
別名	BST1
遺伝子 ID	683.0
SwissProt ID	Q10588
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD157 (AA: 82-293) の精製された組み換え断片。

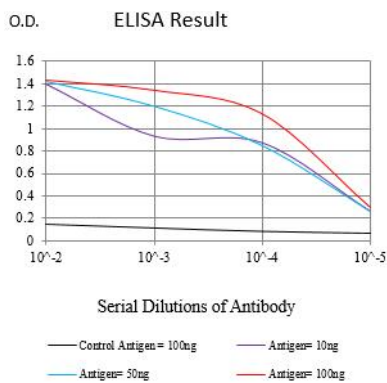
背景

骨髄間質細胞抗原 1 (BST1) は、間質細胞株由来のグリコシルホスファチジルイノシトールアンカー分子であり、プレ B 細胞の増殖を促進します。推定アミノ酸配列は CD38 と 33%の相同性を示します。関節リウマチ患者由来の骨髄間質細胞株では、BST1 の発現が

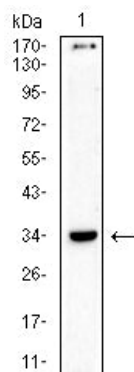
亢進しています。関節リウマチにおけるポリクローナル B 細胞異常は、少なくとも部分的には、間質細胞集団における BST1 の過剰発現に起因すると考えられます。

研究分野

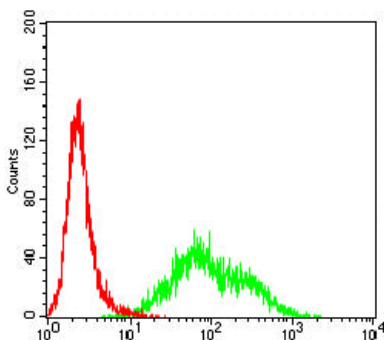
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



ラット脾臓 (1) 細胞溶解物に対する CD157 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



CD157 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。